

寺報

No.617

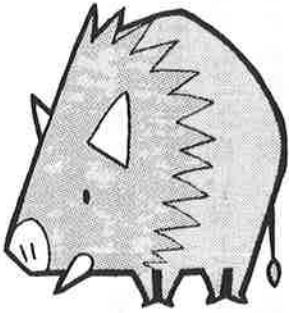
平成31年1月

蓮華寺
行

御聖訓

春の始めの御悦びは月のみつるが
 如く、潮のさすが如く、草のかこ
 むが如く、雨の降るが如しと思
 すべし。

『四条金吾殿御返事』



(解説)

「新春を迎え、月が満ち、その清浄な光りに包まれて、しおが満ちあふれ、また雨に潤い草木が茂りだす。このような情景を目の当たりにしますと、誠にめでたい気持ちになります。」と日蓮大聖人はお喜びになられています。
 教えの中に、『一年の生死』というお言葉があります。

それは、日蓮宗の檀信徒の皆様は、大晦日をもちまして、一年間の死を迎えるという教えです。

しかし、元旦に新たな年を迎えると、また我々は法華経の元に生まれ変わり、そして法華経と共に生き続けていくというのです。

この新年の清浄な気持ちを、この世の全ての人が常に持ち続けたならば、この世は潤いのある素晴らしい浄土となるのです。

ですから、我々は法華経・お題目を信じ、実践する生活を日々営む事によって、この世に浄土の世界を築いていけるのであります。

どうか皆様も、今年一年間、一日一日を大切に頑張っていきましょう。

新年のご挨拶

廣布山 蓮華寺

新年明けましておめでとうございます。

今年も『廣布山蓮華寺』をよろしくお願い致します。また皆様の無事平穏も、心よりお祈り致したいと思えます。

しかし最近連日のように、凶悪な出来事が多発して、我々が一年無事に過ごす事が大変厳しくなっている現状です。

特に親が子を、子が親を殺傷する事件、また兄弟姉妹更に学校や職場での「いじめ」が頻繁に起り、自殺する人々が増えていくという最悪な事態が全国に蔓延してきています。

いかに【いのち】を粗末にし、またされているかがお分かりになると思います。

【いのち】の大切さが分っているのなら、親子・兄弟が殺し合ったり、相手が自殺するまで追い込むような「いじめ」などは出来ないはずですが。

『命が大切なのは当たり前じゃないか』という人がいますが、ここでいう【いのち】は自分の【いのち】の

事だけではないのです。

お釈迦様や日蓮大聖人も、自分の【いのち】だけが大切なのではなく、他人の【いのち】やこの世に生きるあらゆる物の【いのち】が大切なのであり、これ等が全て「仏様のいのち」に繋がるものであると教えています。

つまり、皆同じ「仏様のいのち」の元に生かされているという事です。

どうか、我々もお釈迦様・日蓮大聖人のみ弟子の一人であるという事を自覚し、法華経・お題目のお力でこの【いのち】を無駄にせず、しっかりと生き抜いていくにはありませんか。

最後に今年度の当山の目標としては、檀信徒の皆様と共に俱生靈神符（毎月のお守り）を必ず着体して戴き、そしていまだお守りを着体していない方には、どうぞお勧めになつて戴くようにお願い致します。

なぜなら、法華経のみ教えの根本は、我々が自分の幸せだけにとどまらず、他の方々にも幸せに暮らしてもらえるように手助けしてあげる事だからです。どうぞ、ご協力をお願い致します。

寒修行に参加しましょう！

日蓮大聖人は「過去の因を知らんと欲せば、その現在の果を見よ、未来の果を知らんと欲せば、その現在の因を見よ。」と教えています。

つまり、現在の我々の苦の原因となつています過去の重罪を、何とかして今の世で消滅しなければ、未来もこの苦から決して免れる事は出来ないという事です。

現代人は、何でも自分の思うようにならないと、その責任を社会や他人のせいにしてしましますが、本当の原因は自分自身にあるのです。

したがって、これを今の代の自分が自ら断ち切り、そして懺悔（反省）し、次まで絶対持ち越さないようにしていかねばならないのです。

大聖人は、それには『南無妙法蓮華経』のお題目を唱えるしか解決方法はないといたしました。

どうか皆様も、是非この教えを元に、お寺で一心に唱題行をしましょう。

また、仏様や先祖の供養の為、そして各家の家内安全や家族の身体健全を祈る事も大事でしょう。

一月六日(日)～二月二日(土)迄二十八日間

午後七時より一時間(小本堂)

次第

禮拜文「謹みて禮拜し奉る」	【4ページ】
開經偈「無上甚深微妙の」	【6ページ】
懺悔文「如来寿量品第十六」	【13ページ】
懺悔文「夫れ懺悔は治病」	【47ページ】
御妙判「祈 禱 鈔」	【67ページ】
御題目「南無妙法蓮華経」	【72ページ】
宝塔偈「此経難持」	【72ページ】
回向文「導師が唱えます」	【76ページ】
四誓願「誓つて南無妙法」	【76ページ】
三整唱「なむめうく」	【77ページ】
弾指合掌(祈りを込めます)	

②なお「寒修行」ですので、暖房は致しませんので、各自防寒の用意をして来て下さい。

全員イス席での修行となります。
持参品・聖典・数珠・団扇太鼓(所有者の者)

みんなが参拝しまつた

節分会のお知らせ 二月三日(日)

午後六時開始

男性大厄	数え二十五歳 数え四十二歳	平成七年生れ 昭和五十三年生れ
女性大厄	数え十九歳 数え三十三歳	平成十三年生れ 昭和六十二年生れ
年男・年女 (亥年)	大正十二年生れ 昭和十年・二十二年・三十四年・ 四十六年・五十八年生れ 平成七年・十九年・三十一年生れ	
その他	・前厄・後厄(厄年の前後)	
	・還暦(六十一歳)・古稀(七十歳) ・喜寿(七十七歳)・傘寿(八十歳) ・米寿(八十八歳)・卒寿(九十歳) ・白寿(九十九歳) いづれも数え年です。	
	・今年ご祈祷希望者はどなたでも受けられます。	

★厄払い・三千円

◎豆まき ◎祈願読上げ
◎ご祈祷 ◎厄札 ◎絵馬
◎福豆のお土産等

◎本人が来れない場合は、代理の方か、または帯・ベルト・肌着等、身に着ける物をご持参下さい。

★一般祈願・千円 (◎節分札 ◎祈願読上げ)

追膳は元旦より八日まで お休みです

お正月は位牌堂・永代供養堂に上げます『追膳』がお休みとなりますので、各自「お供え餅」を上げるかまたお寺に注文し上げてもらって下さい。(五百円)
(注)お餅は数に限りがありますので、お早めに!

檀信徒研修会は三月まで お休みです

どうか檀信徒の皆様は、一月六日より二月二日まで
の『寒修行』に是非参加して下さい。

『提灯』の募集

「お正月」などで下げます『提灯』を募集します。
作成価格は八千円、年間の管理費が二千円です。

各『会費』納入のお願い

檀信徒の皆様で、平成三十年度の『護持会費』『位牌堂管理費』『トロー代(提灯)』『聖徒団会費』等の納入がまだされていない方は、どうかご協力をお願い致します。

この中で『護持会費』は、全檀家の皆様に「日蓮宗々門」と宗教法人「蓮華寺」の護持運営の為にお願いしています。

また『位牌堂管理費』は位牌堂の電気・掃除等のメンテナンス代、『トロー代』は大行事の際に下げます提灯の電気・修理費等、『聖徒団会費』は月初めの家内安全の祈願料と聖徒団の運営費として、いづれも加名者の方のみをお願いしています。

なお平成三十一年度分も、よろしくお願い致します。

昭和二年に完成し、昭和二十年の青森大空襲にも耐えてきました蓮華寺『大本堂』、現在青森市で一番古い建物となりました。

どうか、皆様のお力で守り続けていきましょ。

『位牌壇』募集!

◎分割は三年間の内に、回数をご相談下さい。
◎下から上席に上がるには、差額を納めて戴きます。
◎特に青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので、位牌壇がありますと、常にお寺に参拝出来ます。
◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱えられますので、皆様の御先祖や仏様が今後に渡り守り続けられていきます。

『聖徒団会員』募集!

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。
その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の援助などに活用します。
会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

☆ 霊断

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。
日蓮宗に伝わる秘法『霊断』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。なお、宗旨宗派は問いません。
(注)必ず御予約下さい。

☎ 776-5840

伝道部からの御礼とお願い

部長 小野 正春

昨年度も檀信徒の皆様への修行としまして、一月五日〜二月二日までの二十九日間の『寒修行』、四月〜十一月までの月一回の『檀信徒研修会（お経と唱題行）』は、たくさんの方が参拝され、無事成功の内に終える事が出来ました。

その他伝道部では、「図書・カセットテープ・CD・DVD」等の貸出もしていますので、どうぞご利用下さい。どうか、今年も皆様のご協力をよろしくお願い致します。

奉仕部からの御礼とお願い

部長 山田 兼補

昨年度は「年中行事」の他、春と秋のお彼岸また夏のお盆の「追膳」のお手伝い、更に「御会式の花作り」等の奉仕活動がありました。が、教宣部員と一般檀信徒の皆様のご協力により、無事終了する事が出来ました。

今後、教宣部員以外の檀信徒の皆様でも、菩提寺【蓮華寺】の為に協力戴ける方は、ご遠慮せずにお手伝いをよろしくお願い致します。どうか今年も頑張つて奉仕活動をしましょう。

教宣部からの御礼とお願い

部長 杉淵 昌三

皆様もご存知のように、お寺の行事は様々のお手伝いがあり、沢山の方々のご協力が必要です。

『教宣部』は、まず『奉仕部』より依頼がありますとお寺の行事を中心に奉仕活動をします。

その他、昨年は部員の長年に渡る功労を祝して【喜寿を祝う会】、合わせまして部員同士の親睦を図る【交流会】を開催致しました。

このように、お寺はとても楽しい所です。どうか檀信徒の皆様の中で、菩提寺の為・先祖の為・自分自身のご信仰の為に活動したい方は、迷わず『教宣部』に入部して下さい。お願い致します。

教宣部員募集中！



一日(火) 元旦祝祷会 午前0時より

・年の始め、自ら進んでお勤めに参加しましょう。

・お経は、聖典(お経本)を最初から順にゆっくり読みますので、皆様も一緒に唱えましょう。

・お正月の法要は、この一回のみです。

①一月分の『盛運祈願会』は元旦には行いません。

十三日(日) 日蓮大聖人の御命日 午後一時より

・お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)

・お経 如来寿量品第十六 (真読・漢字読み)

・皆様も、大聖人様への御報恩を忘れずに参拝し、お経とお題目と一緒に唱えましょう。

②『十三日のお勤め』のお経練習用の(カセット・CD・お経本)は事務所にてお求め下さい。

寒修行 (唱題行)

一月六日(日)〜二月二日(土)【二十八日間】

午後七時〜午後八時迄

於：小本堂

☆奉仕のお知らせ

平成三十年十二月

三十一日(月) 元旦祝祷会のお手伝い 午後十時より

【教宣部・男女共沢山】

*新しい年に向けての奉仕活動、ご参拝を兼ねながらよろしくお願い致します。

平成三十一年一月

三日(木) 元旦祝祷会の後片付け 午前十時より

【教宣部・男女共沢山】

*ちようちんや幕・幟などの後片付けです。

平成三十一年二月

三日(日) 節分会のお手伝い 午後三時より

【男女共沢山】

◎奉仕部長・山田兼補 ◎教宣部長・杉淵昌三

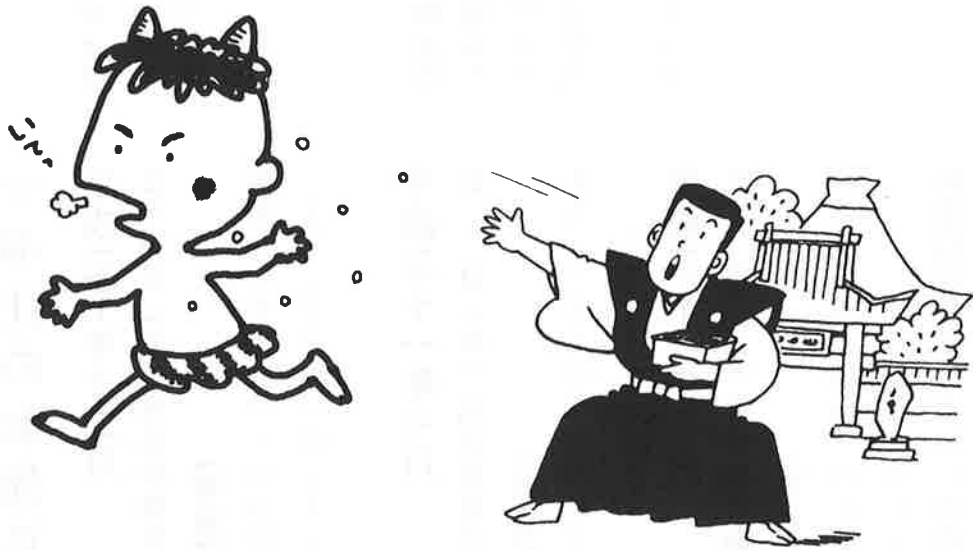
◎伝道部長・小野正春

(注)部員以外でお手伝いの出来る方も、当日時間までお集まり下さい。

せつ ぶん え 節 分 会

二月三日(日)

午後六時より



(厄払い・豆まき・法楽加持・祈願あり)

* 厄払いと一般の祈願は一月十日より受け付けます。

② 豆まきを行いますのは、^{としおとこ}年男・^{としおんな}年女(亥)、^{いのしし}厄年、^{やくどし}その他
本年度ご祈祷希望者の方となります。